
平成27年度 地域密着型金融の取組状況

平成28年7月



(東証1部 証券コード：8370)

目次

I. 地域密着型金融の取組態勢等	P 1
地域密着型金融の基本的な取組姿勢	P 2
地域における経済の活性化に向けての態勢	P 3
II. 地域密着型金融の主な取組	P 4
地域密着型金融の取組内容	P 5
地方創生・産官学連携に向けた取組①	P 6
地方創生・産官学連携に向けた取組②	P 7
ビジネスマッチング支援	P 8
海外ビジネス支援	P 9
事業承継・M&Aに対する支援	P 10
事業性評価の取組	P 11
地域活性化支援に向けた取組①	P 12
地域活性化支援に向けた取組②	P 13
大規模災害対策に向けた支援	P 14
地域貢献活動について	P 15
III. 取組実績一覧	P 16
平成27年度 取組実績一覧	P 17

I . 地域密着型金融の取組態勢等

地域密着型金融の基本的な取組姿勢

地域のお客様とのリレーションシップを強化し、地域金融の一層の円滑化に資するとともに、産（地域企業等）・官（地公体等）・学（大学等）とも連携し、地域経済の発展に取り組めます。

1. お客様の良き相談相手となることを目指します。（コンサルティング機能の発揮）
2. 地域経済の発展・活性化へ積極的に参画いたします。
3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信を行います。

紀陽銀行が目指す銀行像としている「銀行をこえる銀行へ」（※）の実現に向けた活動は、この取組姿勢に沿った内容になっております。

※お客様の期待や地域の壁をこえ、銀行という枠をこえることを目指します

創業・新事業
開拓支援

ビジネス
マッチング

人材確保支援

事業承継

M&A

海外ビジネス
支援

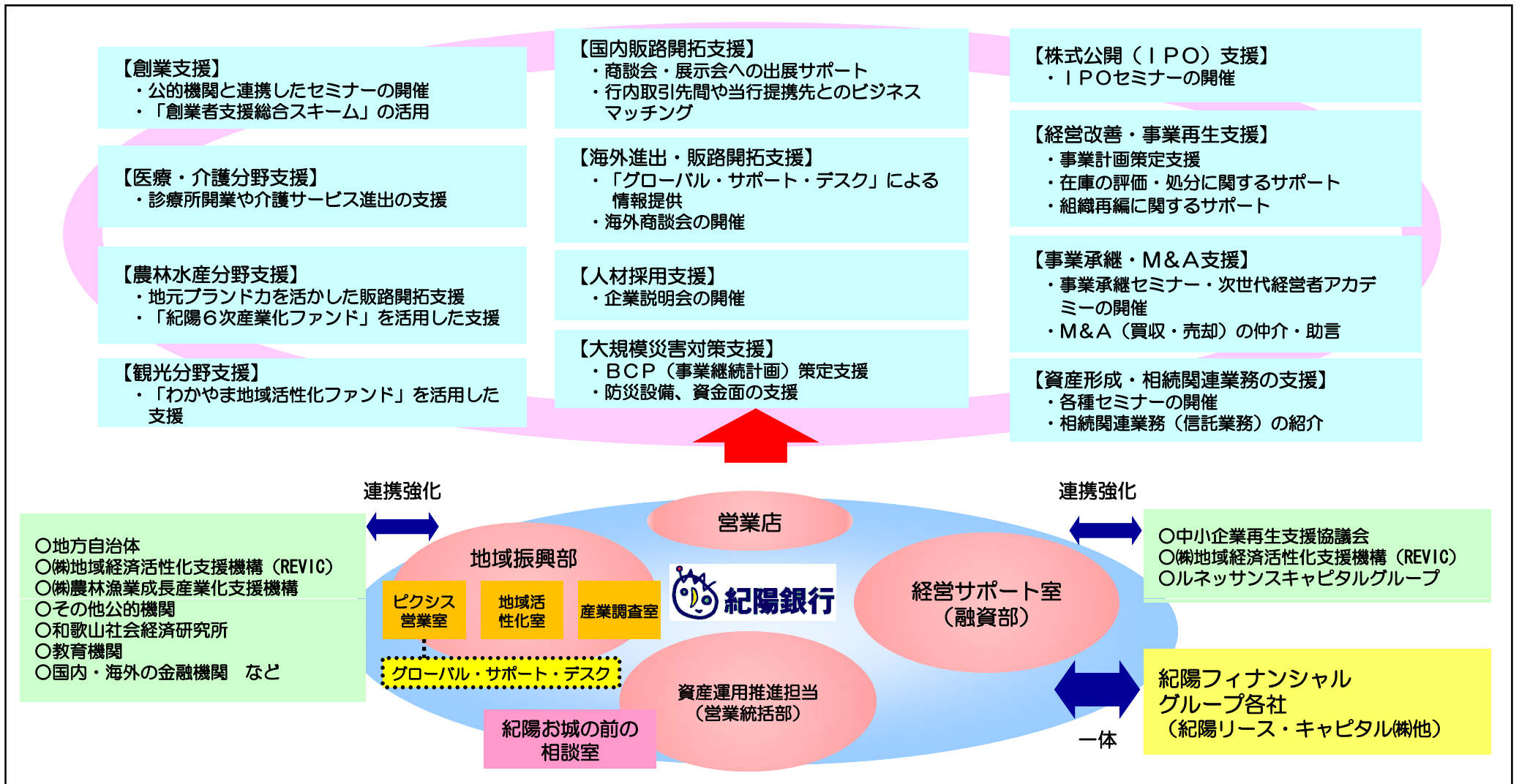
産官学連携

株式公開

e t c
...

地域における経済の活性化に向けての態勢

紀陽銀行・紀陽フィナンシャルグループ各社だけでなく、各種公的機関や教育機関とも連携することで、地域のお客さまに対して、より充実したサービスを提供してまいります。



Ⅱ. 地域密着型金融の主な取組

地域密着型金融の取組内容

1. コンサルティング機能の発揮における活動

(1) 創業または新事業の開拓に対する支援

産官学とのネットワークや外部機関と連携し、新事業進出支援・成長支援などの連携事業を展開し、地域のお取引先に対するサポート態勢を築いております。

(2) 経営相談・支援機能の強化

販路開拓、M&A、海外進出、株式公開等お取引先からの様々なご相談について、営業店ならびに本部において、外部提携先も活用しながら対応しております。また、お取引先の経営改善にかかるご相談につきましても対応しております。

(3) 経営改善支援・事業再生支援

地域金融機関である当行の健全性・収益性は、地域の経済状況と密接に関わっており、お取引先の経営改善支援や事業再生支援に関する取組について積極的に活動を行っております。

(4) 個人のお客さまへのコンサルティング支援

個人のお客さまに対して、資産運用、相続等に関するご相談に対応しております。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域活性化への取組

地方公共団体等と連携したプロジェクトの取組や、当行が組成・出資したファンドを活用した地域の事業者の成長支援等に取り組んでおります。

(2) 企業連合体の組成によるニュービジネス創造、成長企業支援等

地元企業等と連携した新たな地域ブランドの創造等に取り組んでおります。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) 会社説明会の継続的な開催

当行の地域密着型金融の取組状況について、具体的な事例を交えながらわかりやすい説明に努めております。

(2) 情報発信のための刊行物発刊

情報発信の手段として、ディスクロージャー・ミニディスクロージャー誌を発刊しており、当行の業績やCSR活動について紹介しております。

(3) 経営情報の公表

各界の有識者である委員方をお招きした経営諮問委員会を開催し、当行の地元地域に対する取組姿勢などに対して提言を頂き、対応状況についても都度報告を行っております。議事内容および施策への反映状況については、ホームページにおいて公表し、経営に対する客観性の確保に努めております。

地方創生・産官学連携に向けた取組①

創業支援

産官学とのネットワークや外部機関と連携し、新事業進出支援・成長支援をはじめ、地域の中小企業のお客様のサポート体制を構築しています。

また、公的機関等と連携のうえ、創業支援セミナーなども開催しています。

大学等との連携

- 和歌山大学 ■和歌山県立医科大学
- 和歌山工業高等専門学校
- 近畿大学 ■大阪府立大学 ■桃山学院大学

自治体との連携

産業競争力強化法に基づく創業促進支援として和歌山市の「創業支援ネットワーク」に、連携支援機関として参画しています。

～わかやまDEベンチャー～
和歌山県が主催する和歌山発ベンチャー企業の設立を促進するためのセミナーで、当行も後援団体として参画。

公的支援策活用説明会開催

～公的支援策活用説明会について～
地方公共団体や商工会議所等と連携し、国や自治体の最新の補助金や諸施策をお取引先に情報提供しています。

創業支援セミナー開催

～創業支援セミナー in わかやまの開催～
実行委員会の一員として、和歌山県内で創業予定のお客様や創業後間もないお客様に向けて支援セミナー等を開催。創業の実例や成功ポイントに関する講演のほか情報交換の場として交流会を行っています。

異業種交流会開催

～医農連携セミナー in 和医大の開催～
和歌山県立医科大学と当行のお取引先がお互いのシーズとニーズの情報交換を行える場を提供することで、お取引先の発展と相互の連携の強化を図っています。

地方創生・産官学連携に向けた取組②

● 紀陽イノベーションサポートプログラム ●

新事業展開を目指し、大学や研究機関等と共同研究を行う事業者から研究開発テーマを募集し、「革新性」「実現可能性」等について評価を行います。評価の結果、優れた研究開発テーマに対して事業化に向けた支援計画を策定し、研究開発の成果や課題に応じて適切な支援を行うなかで、段階的に研究奨励金の分割支給を行います。

本事業を通じ、新サービスやものづくり新事業等の創出を目指し、革新的な設備投資やサービス開発等を行う事業者を支援することにより、地域経済の活性化や既存産業の付加価値の向上に貢献します。

【平成27年度実績】

募集期間：平成27年9月1日～

平成27年10月30日

応募事業者数：25社

採択：9社

(和歌山県内企業5社、大阪府下企業4社)

新事業創出を支援します

紀陽イノベーションサポートプログラム

商品実用化
量産化
ステージ

事業化を目指す優れた研究テーマを支援します。

基礎研究から事業化まで長期（最長5年以内）の支援計画【サポートプログラム】を策定します。

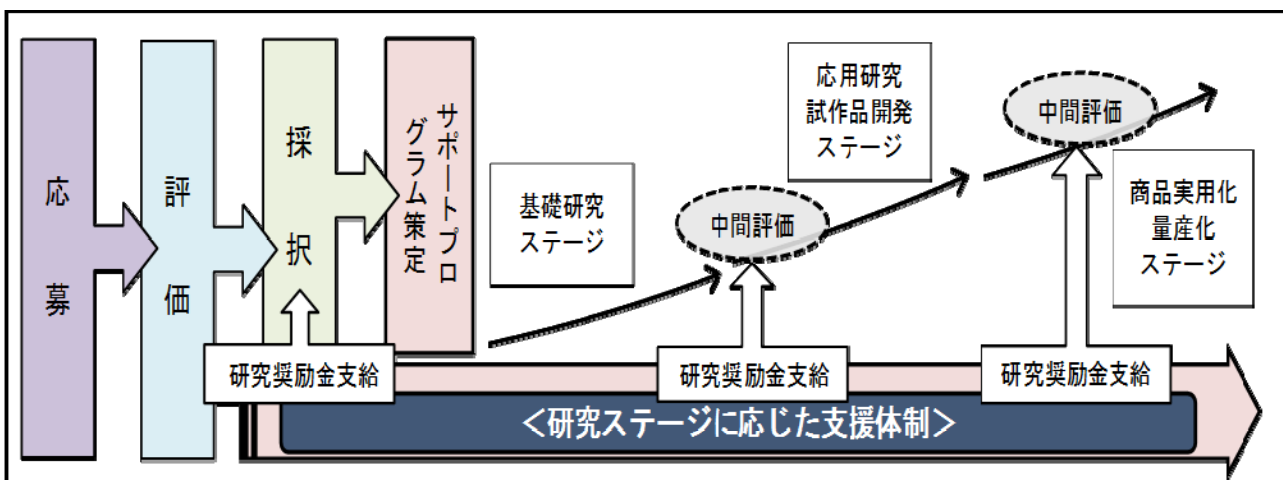
研究開発の進捗状況・成果に応じて、研究奨励金を支給します。【最大300万円】

新事業展開を目指し、大学や研究機関との共同研究（委託研究を含みます）を検討し、または、既に大学や研究機関と提携し共同研究を行っている、法人・個人の方をサポートします。

紀陽銀行の各支店窓口、または下記連絡先（注）でお問い合わせください。

Tel.073-426-7120

紀陽銀行



ビジネスマッチング支援

● クラウドファンディング ●

インターネットを活用した事業者の販路拡大、市場調査等を目的として、クラウドファンディング事業者と提携し、ファンド組成を支援しています。WEB上で事業計画や商品、サービスを紹介することにより、事業者（商品、サービス）のファン作りに貢献することが可能となります。

<クラウドファンディング>

資金を必要としている事業者が、インターネットを通じて不特定多数の個人投資家から少額資金を募る方法。国が推進する「ふるさと投資」の手法の一つとして位置づけられる。

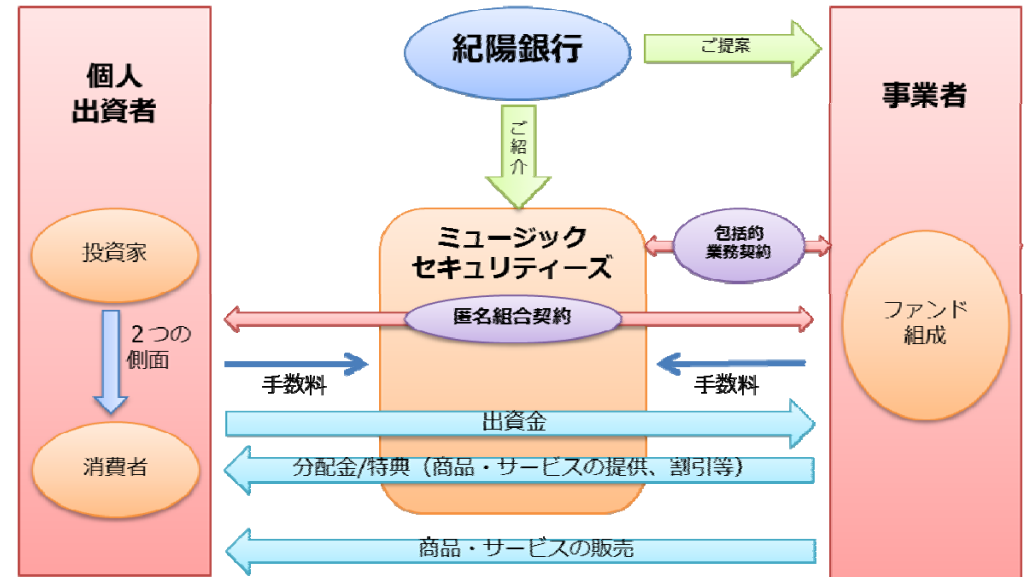
<クラウドファンディング事業者>

ミュージックセキュリティーズ株式会社

～クラウドファンディング活用支援事業～

平成28年7月より、和歌山県と和歌山市がそれぞれ募集を開始したクラウドファンディング活用支援事業について、当行が連携金融機関として協力しています。中小企業のクラウドファンディング活用促進により、地域の産業成長に寄与します。

■ クラウドファンディング仕組図



● 地銀フードセレクション ●

全国の地方銀行約40行が各地域における特色ある“食”に関する取引先事業者を推薦し、首都圏にて大手バイヤーとの大商談会を開催しています。

<平成27年度実績>

当行取引先 19社参加

海外ビジネス支援

● 海外ビジネス支援 ●

- 現地情報の提供
- 海外金融機関を含む外部機関との連携による支援
- 海外商談会の出展支援
- 海外ビジネス個別相談会の開催
- 外為取引支援

【取り組み事例】海外進出支援

当行が入手したシンガポール企業の車両洗浄装置の入札案件情報をA社に案内。A社は日本国内の鉄道会社に車両洗浄装置の納品実績があったことから、当行を通じてシンガポール企業との商談を開始。提携コンサル会社の協力で、シンガポール企業に日本国内の鉄道車両洗浄装置の現地視察を実施し商談成立。また、当行提携先の国際物流会社を紹介し取引に至りました。

海外進出支援

- 現地法人設立支援
- 海外仕入先・販路開拓
- 海外現地法人の課題解決
- 専門家の紹介

外為取引支援

- 外為取引
- 為替リスクヘッジ
- 貿易相談

海外金融機関との連携

- カシコン銀行(タイ)
- 中国信託ホールディング(台湾)
- 中国交通銀行(中国)
- バンクネガラインドネシア(インドネシア)
- インドステイト銀行(インド)
- メトロポリタン銀行(フィリピン)
- ベトナム銀行(ベトナム)



事業承継・M&Aに対する支援

● 事業承継セミナー ●

定期的に事業承継セミナーを開催し、事業承継のポイントについて情報提供を行い、個別相談や啓発に努めています。
平成27年度は当行取引先43社が参加。



第一部テーマ
立場で異なる自社株評価と相続対策

- 社長の株主の対策
- 本家の株主の対策
- 支配子でも所有せず
- 一定割合の支配権の維持のために
- 取引相手がいない株式(出資)の自社株対策

講師
山本 和義 氏
税理士法人FP総合研究所 代表社員

第二部テーマ
事業承継問題解決のための手段としてのM&A
～事例を交えて～

- 事例M&Aは中小企業にも積極的に活用されている!
- 事例から学ぶ事業承継M&Aのメリットとリスク
- さまざまな課題の解決策となりうるM&Aという選択

講師
恩地 祥光 氏
株式会社シロフ 代表取締役社長

2015年
11月16日(月) 会場 **フォルテワジマ 4Fイベントホール**
和歌山県和歌山市東区2丁目1番地 TEL.073-488-1800

■時間 / 13:00～15:00 ■定員 / 50名 ※事前予約制(定員になり次第、締め切り)
お申込み方法、申込書は裏面をご覧ください

主催 株式会社紀陽銀行、和歌山県、和歌山商工会議所 事業引継ぎ相談窓口
共催 公益財団法人わかやま産業振興財団、和歌山県農工商会連合会、和歌山県農工商労働者会、和歌山県中小企業団体中央会、和歌山県経済同友会
後援 和歌山県経済産業局、中小機構、和歌山県

● 取り組み方法 ●

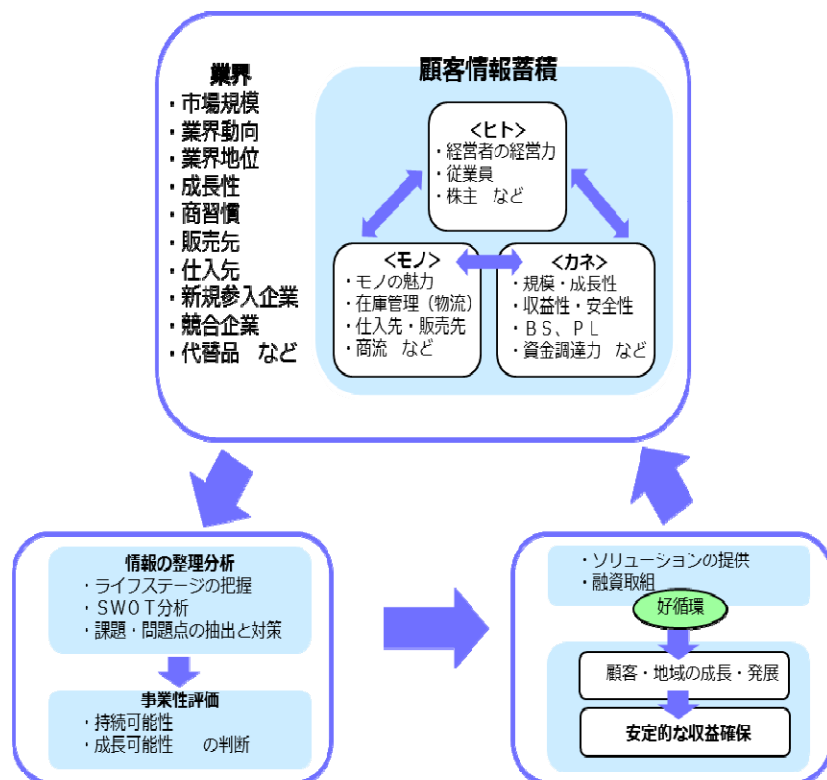
当行では、営業店がお取引先の事業承継ニーズの把握に努め、本部や外部専門家と連携し、事業承継支援に銀行を挙げて取り組んでいます。

【取り組み事例】後継者不在のM&A

のり面保護工事を営んでいるB社は後継者が不在でした。そこで当行主催の事業承継セミナーを案内。平成21年1月提携仲介契約を締結。営業店と本部専門部署が連携し、約40社の候補先への提案の中から平成27年8月、C社とM&A最終契約の締結に至りました。

B社にとってはM&Aにより従業員20名の雇用確保や取引先との関係維持、創業者利益の実現につながりました。また一方、C社にとっても事業拡大につながるものとなり、有益なM&Aとなりました。

事業性評価の取組



特定専門家派遣

地域における事業再生・地域経済活性化事業活動の支援の担い手である金融機関に対して、機構が専門的なノウハウを持った人材を派遣し、取引先事業者の成長性・収益性などの事業性評価を行う場合やソリューション案の作成を行う場合に助言などを行い、地域経済活性化の促進を図る取り組み。

事業性評価の取組

事業性評価に基づく融資取組等に向けた活動を開始しており、営業店・本部が一体となった体制整備に努めています。お客様との対話を通じて、情報を蓄積・整理・分析することで事業性評価に基づく融資取組や、お客様の発展・経営課題解決に向けた支援策を提供します。

目利き力の向上に向けては、本部行員向け勉強会、支店長、役席、法人対策担当者向け研修等を実施し、各階層に対して能力の強化を図っております。

また、株式会社地域経済活性化支援機構との特定専門家派遣に関する契約を活用し、専門的なノウハウを有する特定専門家からの助言により、事業性評価を通じたコンサルティング機能の一層の強化に努めております。

<事業性評価>

金融機関が財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、顧客の事業の内容や持続可能性、成長可能性を適切に評価すること。

地域活性化支援に向けた取組①

● 紀陽6次産業化ファンド ●

地域の農林水産分野の成長を支援するため、株式会社農林漁業成長産業化支援機構（A-FIVE）と連携し総額10億円のファンドを組成しています。地域の6次産業化の取組をハンズオンで支援いたします。



【第1号案件】

和歌山県新宮市にて、海外輸出向けの養殖ブリ加工事業者に出資いたしました。現在、当行のサポートの下、国内外の販路拡大を進めています。代表者には近畿大学の教授が就任し、事業推進を行っています。

● わかやま地域活性化ファンド ●

観光振興の一環として、株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）と連携し総額10億円のファンドを組成しています。地域資源を活用した取組をハンズオンで支援いたします。



【第1号案件】

和歌山県和歌山市の加太地区において、自治会が出資するまちづくり会社に対して出資を行いました。当行とREVICが連携し、法人設立以前から支援を行い、地域との協働体制を築いています。現在、地域資源を活用した観光振興、地域ブランド確立、水産物の販路拡大等の支援を行っています。

ハンズオン支援

出資等の資金供与、事業戦略の策定、マーケティング、地域ブランド確立、専門家紹介等の支援を行います。

地域活性化支援に向けた取組②

● 地方自治体連携住宅ローン ●

平成27年9月より、地方創生の一環として移住・定住を促進している地方自治体と連携した住宅ローンの取り扱いを開始。

平成28年6月現在8つの地方自治体と連携しています。

● 外貨自動両替機の設置 ●

和歌山県を訪れる外国人旅行客の外貨両替ニーズに対応するため、平成28年1月より高野山支店、白浜支店、本宮支店の3店舗に外貨自動両替機を設置。

外国人旅行客の受入れ態勢整備を通じ、地域活性化に貢献していきます。

みずほ銀行との連携協定

和歌山県における地方創生および地域経済活性化を一層推進することを目的とした協定を平成27年10月に締結。

県内事業者へのビジネス支援、地域経済活性化に資する情報や両行が有する各種知見の交換、PPP/PFI事業の推進等を行っていきます。



大規模災害対策に向けた支援

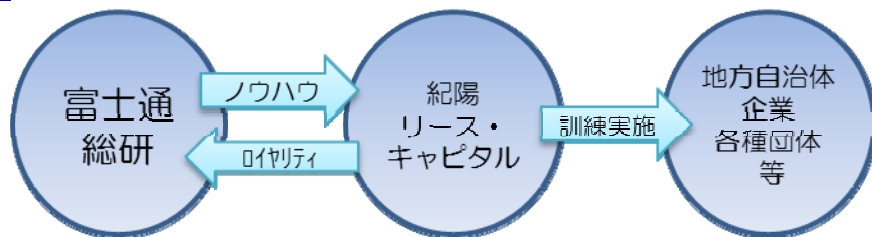
大規模災害対策支援

「直下型地震」や「南海トラフ巨大地震」の甚大な被害が予想される中、関連子会社である紀陽リース・キャピタル株式会社と連携し、BCP策定支援や実際に役立つ訓練支援を行います。

平成28年3月には当行が支援しているBCP策定等の実施主体となっている紀陽リース・キャピタル株式会社が、BCAOアワード2015（※）において「優秀実践賞」を受賞しました。

※特定非営利活動法人事業継続推進機構（BCAO）が主催する事業継続の普及に貢献または実践された主体に贈られる賞

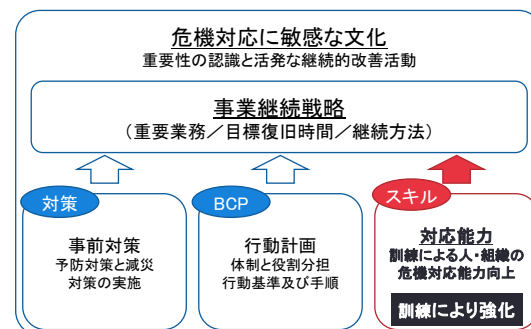
BCM訓練パートナー制度スキーム



大規模地震対応模擬訓練の実施

大地震が発生した場合の危機的状況下での対応・行動を富士通総研がこれまで実施してきた訓練ノウハウを基に設計した模擬訓練。

現在、和歌山、堺、大阪、田辺の4会場で実施しています。



BCM訓練センター

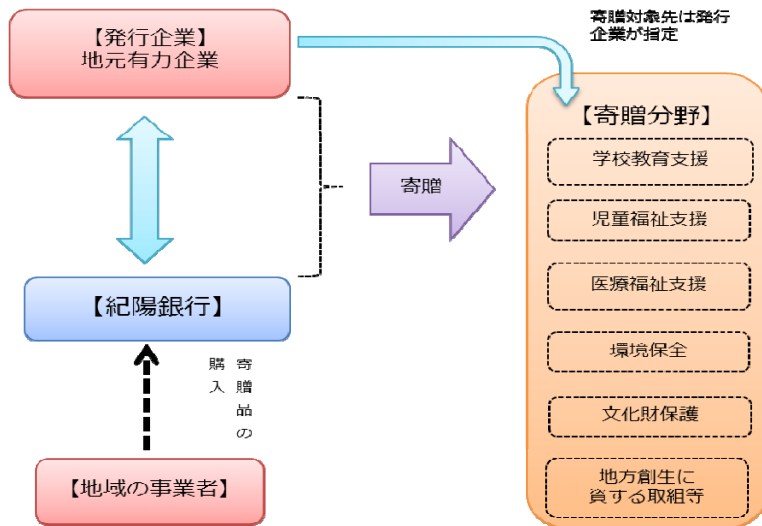
災害時の緊急対応や事業継続対応、また危機管理広報やリスク管理全般にいたるまでの、人と組織の育成強化を目的として、紀陽リース・キャピタル株式会社に専門センターを設置しています。

地域貢献活動について

紀陽CSR私募債

平成28年6月より地域の子どもの成長支援や環境保全、文化財保護等の地域貢献を目的とする寄贈オプションのついた「紀陽CSR私募債」の取り扱いを開始しました。

私募債は、財務内容が優れた企業が資金調達する仕組みのひとつで、発行企業は本商品を通じ、信用力の向上を図ることができるとともに、CSR活動にも取り組んで頂けます。



映画「海難1890」高校生鑑賞プロジェクトへの協賛



和歌山県が実施する『映画「海難1890」高校生鑑賞プロジェクト』に協賛し、各学校への出張上映費用を支援しました。

地域の金融教育への取り組み



～金銭基礎教育授業～

「MoneyConnection®」へ協賛し、高校生を対象に「働くこととお金」について学ぶ機会を提供しています。

Ⅲ. 取組実績一覧

平成27年度 取組実績一覧

	情報件数	成約件数
ビジネスマッチング	5,597件	1,598件
公的支援活用	1,227件	268件
節税対策	972件	185件
外為取引推進	764件	329件
事業承継・自社株対策	795件	55件
合同企業説明会・採用	396件	94件
開業新事業・産官学連携	286件	89件
M&A(売・買)	179件	15件
BCP策定支援	81件	1件
海外進出支援	103件	8件
IPO・組織再編	27件	4件
動産・債権譲渡担保(ABL)融資実行件数	—	41件 (融資実行額51億円)
医療・介護事業融資実行件数	221件	104件 (融資実行額59億円)